

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成28年4月1日	終期	平成31年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]		古町芸妓育成支援補助金 湊町新潟の文化を象徴する古町芸妓の技能を後世に伝承し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその健全な発展を図るため、古町芸妓の技能伝承及び育成にかかる経費を補助する。						
款・項・目		商工費 商業費 観光費						
所属等		観光・国際交流部 観光政策課 電話025-226-2608						

年 度		28年度(1年目)	29年度(2年目)	30年度(3年目)
予算額等の推移	予算(千円)	4,000	4,000	4,000
	決算(千円)	4,000	4,000	4,000
補助率		1/2	1/2	1/2

目 標	古町芸妓の技能継承者を育成する。 <目標が数値でない場合の評価方法> 実績報告書や成果発表会などで古町芸妓の技能育成状況を総合的に判断し評価する。		
-----	---	--	--

目標に対する達成度(指標)	達成率100%以上			
	達成率 80%以上			
	達成率 50%以上			
	達成率 50%未満			
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	実績報告書や成果発表会等によると、古町芸妓の技能伝承及び育成に係る事業への着実な取り組みがなされており、目標を達成している。	実績報告書や成果発表会等によると、古町芸妓の技能伝承及び育成に係る事業への着実な取り組みがなされており、目標を達成している。	古町芸妓の技能伝承及び育成に係る事業への着実な取り組みがなされている。
補助事業者による情報の公表		総会資料, チラシなど		

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	○	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組> 数値目標の設定にはなじまないため、実績報告書や成果発表会などに基づき総合的にその効果を判断する。			
	目標未達成の原因分析	<期間(3年)を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善 (補助率, 補助額, 補助対象経費, その他) ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 本市の特徴的な観光資源であり、湊町新潟の文化を象徴する古町芸妓の存在と文化的価値の重要性は、国内だけでなく海外観光客の誘客ツールとしても力を発揮している。古町芸妓の技能伝承及び育成にかかる事業を支援して5年が経過し、継続的な支援により着実に技能が向上している。また、新人芸妓の獲得もあり、支援事業の成果が出始めているが、多くの技能を身に付ける後継者の育成には多くの時間を要するため、継続して支援する。					